

教科等別年間指導計画

学年	2	教科	<ul style="list-style-type: none"> ・地理や歴史についての学び方や調べ方を身につけ、多面的な見方ができるようにする。 ・先人が築いてきた文化と伝統を尊重する態度を養い、我が国の歴史に対する理解と愛情を深める。 		
教科	社会 (歴史・地理)	目標			
授業方法形態	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスでの一斉授業 ・班単位での活動 		先生から一言	<ul style="list-style-type: none"> ・地理と歴史の学習を通して、我が国の地理や歴史に対する理解と愛情を深め、学び方や調べ方を身につけよう。 	
月	単元名	単元のねらい, 内容	評価規準・方法等	総合的な学習, ことばの教育, 環境教育, 情報教育等	時数
4	ヨーロッパと日本の近代化	<ul style="list-style-type: none"> ・産業革命を経た欧米諸国のアジアへの進出を背景に、開国とその影響を理解させる。 ・明治維新のあらましや新政府の改革で近代国家の基礎が整えられたことに気づく。 ・わが国の国際的地位の向上を自由民権運動と大日本国憲法の制定、日清・日露戦争、条約改正を通して理解させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・欧米諸国のアジア進出とその影響について、市民革命、産業革命を通し多面的に考察し理解している。 ・世界の動きを背景に明治維新の経緯のあらましを資料を収集し、適切に選択し活用し、その結果をまとめられる。 ・政府の諸改革の中で国民の生活の大きな変化に気づくことができる。(発表・ノート・テスト) 		23
5					
6	二度の世界大戦と日本	<ul style="list-style-type: none"> ・第1次世界大戦前後の国際情勢を理解させ、民族運動の高まり、国際平和への努力、国民の政治的自覚の高まりに気づかせる。 ・第2次世界大戦の終結までのわが国の政治・外交の動きアジア諸国との関係、欧米諸国との動きに着目させ、経済の混乱と社会問題の発生、軍部の台頭から戦争までの経過を理解させるとともに、戦争が人類全体に惨禍を及ぼしたことを理解させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・第1次世界大戦前後の国際情勢のあらましについて意欲を持って理解できる。 ・大正デモクラシーや近代文化に対する興味・関心を高められる。 ・我が国の政治・外交の動き、アジア・欧米諸国の動きと経済の混乱と社会問題の発生、軍部の台頭から戦争までの経過を関連づけて理解しその知識を身につけている。 ・国際協調と国際平和の実現が大切であることに気づくことができる。(発表・ノート・テスト) 		20
7					
8					
	新しい日本と世界	<ul style="list-style-type: none"> ・我が国の民主化と再建の過程や国際社会への参加について、世界の動きと関連させて理解させる。 ・我が国の経済や科学技術の急速な発展、国民生活の向上を世界の動きと関連させてとらえさせる。 ・国際社会における我が国の役割が大きくなってきたことに気づかせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・我が国の民主化と再建の過程を世界の動きと関連させて理解できる。 ・高度経済成長が我が国に与えた影響に対する興味関心を高められる。 ・今後我が国が果たす役割や残る課題について多面的、多角的に考察している。(発表・ノート・テスト) 		13
9					
10					
	外国を調べよう	<ul style="list-style-type: none"> ・中国の統計資料から地域による違いに注目し、国を調べる方法や視点を身につける。 ・自由な資料集めから、アメリカと他の国との結びつきに注目し調べられる。 ・地図帳を手がかりにドイツを、周囲の国との協力関係に注目して国を調べることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・中国の統計から特色を読み取り、地域の違いや要因を多面的に考察できる。(発表・ノート・テスト) ・資料からアメリカの特色を整理し、他国との結びつきを捉えることができる。 ・地図帳からドイツの周辺国との協力関係に注目して調べることができる。(発表・ノート・テスト) 	ことばの教育	16
11					
	さまざまな面からとらえた日本	<ul style="list-style-type: none"> ・世界的視野から見た日本の地理的特色と日本全体の視野から見た国内の諸地域の特色を追究し、わが国の特色を様々な面から大観し、地域間を比較し関連づけて地域的特色を明らかにする視点や方法を身につけさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・世界的視野から見た日本の地域的特色、日本全体の視野から見た国内の諸地域の特色を追究し、地域間を比較し関連づけて地域的特色を明らかにする視点や方法を身につけている。(発表・ノート・テスト) 	環境教育	34
12					
1					
2					
3	さまざまな特色を関連づけてみた日本	<ul style="list-style-type: none"> ・世界と比べてみた日本のまとめの項目として、学習した成果を踏まえ、それらを有機的に関連づけて世界的視野から見た日本の地域的特色と日本全体から見た諸地域の特色を考察させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習した成果を相互に関連づけ、世界的視野から見た日本の地域的特色、日本全体の視野から見た諸地域の特色を考察できる。(発表・ノート・テスト) 		6

(管理規則第19条実施要領 別紙様式)